



News Release

一般社団法人 日本物流団体連合会
Japan Association for Logistics and Transport

3-3-3 Kasumigaseki, Chiyoda-ku,
Tokyo, 100-0013 Japan
TEL: +81-3-3593-0139
FAX: +81-3-3593-0138
URL: www.butsuryu.or.jp

平成 30 年 2 月 15 日

平成 29 年度第 6 回「海外物流戦略ワーキングチーム」を開催

(一社) 日本物流団体連合会 (会長: 田村修二) は、平成 30 年 2 月 13 日 (火)、物流事業の海外進出に関する課題について、官民連携して検討する平成 29 年度第 6 回目となる「海外物流戦略ワーキングチーム」を、千代田区霞が関の尚友会館ビルで開催した。会議には、国土交通省の町田国際物流課長を始めとする幹部や、会員企業から 23 人が参加した。

会議では、まず、「海外事業に関わる危機管理・リスク管理について」と題し、コントロール・リスクス・グループ株式会社 岡本氏より、海外におけるテロ・誘拐の脅威と危機管理について、黒田氏より、ビジネスに関わるリスク管理について、それぞれ、講演を頂いた。

続いて、国土交通省総合政策局 国際物流課 相川渉外官より、最近の国土交通省の国際物流政策の取組として、総合物流施策大綱の今後実施すべき具体的施策や、ASEAN 諸国の外資規制の動向、シベリア鉄道の利用促進、平成 30 年度パイロット事業の募集についての説明が行われた。

次に、事務局より、ワーキングチームの来年度における活動方針に関するアンケートの集約結果が報告され、来年度は、アセアン各国の非関税障壁、中国の一带一路政策、我が国政府の農林水産物輸出促進施策といったテーマを中心に提起し、官民が連携して意見交換、情報交換を行う事を確認した。また、来年度の海外物流実態調査では、顧客からのニーズが高まっているものの、未だ、情報が不足しているインドを調査する事を確認し、秋の調査に向けて準備を進めていくこととなった。

最後に、事務局より、昨年 10 月に実施された、シンガポール・マレーシア・ブルネイでの物流実態調査の報告書の作成に関する報告がされた。最終報告書は、3 月に完成する予定となっている。

次回は、5 月中旬の開催を予定している。

以上
事務局 小島

会議全景



説明する国土交通省 相川渉外官



講演するコントロール・リクス・グループ (株) 黒田氏 (右) 岡本氏 (左)

